

<b>〔科目名〕</b> 経営演習 I	<b>〔単位数〕</b> 4単位	<b>〔科目区分〕</b> 演習科目				
<b>〔担当者〕</b> 中川宗人		<b>〔授業の方法〕</b> 演習				
<b>〔演習テーマ〕</b> 経営における「人間と協働」を英語で学ぶ						
<b>〔演習内容〕</b> <p>本演習は、経営学科の履修モデル「人間と協働」というテーマに関連する英語文献を講読します。このテーマに関心がある人、演習でも英語を勉強したいという人を募ります。演習での学修を通じて、①当該テーマに関する専門基礎レベルの知識、②社会科学的文章の読解力、③大学生にふさわしい英語リーディングスキルの習得を目指します。</p> <p>ゼミは全員が事前に指定された範囲の英文を読むことを前提に進めます。授業中は、担当者や指定された人が英語の訳を発表します。また一つの文献を読み終わったあとは、その内容について理解度を確認するために日本語でディスカッションを行う場合もあります。1年を通じて英語を読むこととなりますので、そのことをしっかり認識したうえで履修してください。英語が苦手な人は並行して英語学習を行う必要があります。また電子辞書か紙の英和辞典を購入しておくことが望ましいです。使用するテキストは配布予定ですので購入の必要はありません。</p> <p>※このゼミでは毎回出席を取ります。遅刻・欠席には厳しく対応します。</p>						
<b>〔科目の到達目標〕</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 学部初級レベルのアカデミックな英語について読み解くことができる。</li> <li>✓ 英語文献の内容を理解し、日本語で説明することができる。</li> <li>✓ 経営学の専門基礎的な知識を理解し、説明することができる。</li> </ul>						
<b>〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕</b>						
学部				学科		
DP1 ○	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2 ○	DP3
<b>〔前提条件〕</b> 高校レベルの英文法知識、旺文社『ターゲット 1900』レベルの語彙があることが望ましいですが、英語が苦手でもチャレンジする意欲があることが重要です。						
<b>〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)</b> 毎回の取り組み(50%)、議論への参加(20%)、課題の提出(30%)により評価します。						
<b>〔教科書等〕</b> 使用するテキストは配布予定ですので購入の必要はありません。						
<b>〔実務経歴〕</b> 該当なし						
授業スケジュール						
<b>時期</b>	<b>テーマと内容</b>					
通年	初回:自己紹介・アイスブレイクを行い、演習全体の流れについて説明します。 前期・後期:英語テキストを毎回全員で少しずつ訳読していきます。全員が指定範囲を読み、順番に一文ずつ訳を確認していきます。文献を読み終わったら内容について日本語で議論する場合があります。 期末:講読した英語テキストについて、日本語でレポートを作成します。					